

谷岡ヤスジ 書籍・MD 著作権窓口 委託のご挨拶

謹啓 時下ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度弊社が所有する谷岡ヤスジのマンガ書籍の著作権・キャラクターに関わる著作権窓口を、株式会社ソニー・デジタルエンタテインメント・サービスへ委託する事となりました。

早いもので谷岡ヤスジが亡くなり、9年の歳月を迎えようとしております。
正直に申し上げれば、谷岡は私にとって偉大な漫画家であると同時に、最愛の夫でもあります為、その作品に対しても一方ならぬ思いがございました。しかしながらこの度、ソニー・デジタルとのご縁により、谷岡が遺した作品を広く多くの方に伝えていく事もまた、谷岡への供養となるのではと考え、同社に著作権窓口を委託する事を決意致しました。

皆様方には生前からのご愛顧、心より感謝申し上げますと共に、今後ソニー・デジタルが窓口となる事で、さらなる谷岡作品の魅力を提供してゆけるのでは、との思いでおります。
つきましては、今後とも変わらぬご支援、及びご指導ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

まずは略儀ながら書中をもちましてご挨拶申し上げます。

謹白

有限会社谷岡プロ
代表取締役 谷岡 まち子

謹啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度 谷岡プロが所有する「谷岡ヤスジ」のマンガ作品・キャラクターの版權窓口を、株式会社ソニー・デジタルエンタテインメント・サービスが担当する事となりました。

1970年代に起こった「谷岡ヤスジ」ブームより、早30年の月日が流れましたが、現在では単行本のほとんどが絶版となるなど、残念ながら谷岡作品の魅力を十分に伝えていくとは言い難い状況にあります。

その一方で、2005年秋に行われた「谷岡ヤスジ展」(三鷹市美術ギャラリー)は盛況を極め、その偉業への眼差しは失われる事なく続いている、と確信致しております。

また、谷岡作品に登場する「ムジ鳥」「牛のタロ」「ペタシ」などのキャラクター達は、それぞれが単体として魅力溢れる上、アート性の高さからもマーチャンダイジング化の可能性を大いに秘めております。

上記を踏まえ、今後弊社と致しましては書籍化、マーチャンダイジング化、企業タイアップ等、積極的に展開させていただく所存ですので、ご提案、ご企画等ございましたらぜひお知らせいただければ幸いです。

「谷岡ヤスジ」という日本のマンガ界に金字塔を打ち立てた偉大な作家を、谷岡ヤスジを知らない世代にも伝えて行くのはもちろんの事、現代に通じるアーティストとして新たなブームを起こすべく、鋭意努力いたす所存でございます。

今後ともご厚誼とご支援を賜りますようお願い申し上げます。
まずは略儀ながら書中をもちましてご挨拶申し上げます。

謹白

平成20年7月吉日
株式会社ソニー・デジタルエンタテインメント・サービス
代表取締役社長 福田 淳